



## 岡山県合唱連盟機関紙

トウッティ 第67号

発行責任者：岡山県合唱連盟事務局長 山田 威夫  
 事務局：岡山市京山 2-3-9-601  
 TEL: 086-214-6523 FAX: 086-214-6559  
 電話受付は留守電対応となります。

<http://www.geocities.jp/jcaokayamahome/index.htm>

編集者：岡山県合唱連盟事務局次長 菅尾 多美  
 E-mail: [tamicchi@nxyzbb.ne.jp](mailto:tamicchi@nxyzbb.ne.jp)

## 第45回中国合唱コンクール

すがすがしく力強く やさしくあたたかく

## ごあいさつ 事務局長 山田 威夫

中国各県から59団体2300名余の参加者を迎え、盛會に無事終わることができたことをすべてのみなさまに感謝いたします。ふりかってみれば平成15年12月に国体のためのテスト演奏会をする話が舞い込み、昨年夏と秋の国体・障害者スポーツ大会への長い道のりがはじまり、終わると息つく間もなく中国大会への準備がはじまり、2年9ヶ月の間、緊張がほぐれる日は一日としてありませんでした。それらがすべて終わり、いまはほっと一息ついております。

事務局長に就任して初めてのブロック大会ということで、相当な緊張感をもって臨みました。準備も私の仕事の都合で大会直前である9月に短時間に大量の作業量をこなせないため、前年の7月に宿泊業者を決めたほか、先催の鳥取大会が終わった翌月に支部との打ち合わせに着手し、3月には、支部との会場下見も実施しました。チラシやチケットの作成を4月の定例総会に間に合わせるなど早め早めに余裕をもって準備をすすめたつもりですが、あまり早めの準備は、かえって細かい点で食い違いを生じ、実行委員のみなさまにはご迷惑をかけたことと存じます。大会は、実行委員やスタッフのみなさまのご協力により滞ることなくスムーズに進行し、岡山県からは全国推薦団体を出すことはできず残念でありましたが、島根県をはじめとする3県から10団体を全国大会へ推薦することができました。

県連単独ではなく、支部との連携で行事を行わないといけないため、いつも行っている事業と勝手が違い、どちらがする役割なのか細かいところまでは詰め切れず当日慌てるということも多々ありました。支部と実行委を含めた県側との合同の打ち合わせが重要であると切実に感じました。

最終日の閉会式を終えることができた感動は今でも忘れられません。ありがとうございました。

※ 副題は最終日の来賓としてお越しいただいた県生活環境部長 中野さまのご挨拶より引用させていただきました。

## 中国コンクール金賞受賞 合唱団こぶ 指揮者 大山 敬子

ほんとうにたくさんの方々から声をかけていただいた日でした。

「おめでとう!」「僕が作りたかった合唱が聴けました。」「課題曲がすごく心にフィットした。」「曲はバーバーのほうが合ってたかもね。」「もっともっと、自分たちの人間性、内面を豊かにして行って。でも、こぶの魅力を見失わないでくださいね。」「…私たち、合唱団あるができて4、5年頃のエネルギーを感じました。彼らが今後よい経験を重ねればきっと、もっと素敵な演奏が期待できる。コンクールなのですが、そんな演奏に出会えたこと、素敵な合唱団に出会えたことが本当に嬉しかったです。」

何という幸せでしょう。さまざまな評価、批評、アドバイスをし、関わってくださる多くの方々、その一言一言をしっかりと心に刻みました。

中学校の現場で悪戦苦闘し、でもその15歳を毎年こぶに迎え、高校生、大学生、大人たちとともに音楽を作るとき、喜びとして責任を感じます。どう、音楽と向き合うか、どう人と向き合うのか、私自身の課題でもあります。上月先生の温かく固い握手にその思いを新たに、シンフォニーホールを後にしました。

皆様、本当にありがとうございました。



### みんなで乗り越えました！ 進行部 部長 石井 宏昌（メンネルコール I）



今回の中国大会は、2008年の全国大会に向けての準備の一環として重要な大会でした。進行部は、舞台袖でプログラムの進行管理をサポートする舞台班と、出演団体の引率、控え室、リハーサル室を管理する誘導班とからなっています。さらに、ひな壇の組み立て、片付けも担当しているので、朝一番から最後まで仕事があります。昨年までの岡山県大会では、少ないスタッフでの効率的な運営を目指してやって着ました。しかし、全国大会となると遠来の団体がいらっしやるので、間違いなく対応するため、スタッフの室、量ともに大幅な向上が必要となります。このため、昨年の岡山県大会以降から、進行部マニュアルの作成に取り組みましたが、これがなかなかイメージがつかめず、大いに難航しました。事務局に頼りながら何とか今年の岡山県大会に間に合わせました、今年の進行部長の下、予行演習として実施して頂き、修正を

行い、やっと進行部マニュアルが完成しました。スタッフについては、岡山県大会で協力頂いた方には再度お願いしたほか、さらに数団体に協力を願い、総勢48名からなる進行部が完成しました。

大会が始まるまでは不安が一杯でしたが、いくつかの小さなミスは有ったものの無事に中国大会を終えることができました。計画段階での不手際もありましたが、スタッフ皆さんのお力でうまく乗り越えることができました。写真は、最後の仕事であるひな壇の片付けを終え、満足げなスタッフ一同です。皆さんありがとうございました。



### うれし、なかよし会場部 会場部 部長 高原 香苗（女声合唱団岡山なでしこ）



総勢72名。会場部にご協力いただいた人数です。ドア係、場内制止（静かに座ってお聞き下さい）係、チケット受付（チケットもぎり嬢？おばさん？）係、荷物預かり係が、主な仕事、人集めと振り分けが終われば会場部の仕事はほとんど終わったようなもの。場内制止が少々難しかった様子でしたが、楽しい人との出会いがありました。みんな笑顔で、気持ちよく動いて下さいました。何か楽しいことをと・・・24日の700番と2日通算1500番目のお客様にサプライズを受付の皆で・・・拍手と写真・・・驚いてらっしゃいましたが、喜んでいただきました。事ほど左様な会場部ではありません。多謝！・・・しかし、なんですなあ、2年後の全国大会は観客席で演奏を聞きたいもんですなあ・・・



## 開催県の個性を出したい！ 審査部 内田 毅（瀬戸内混声合唱団）



中国合唱コンクールが終わってはや3ヶ月が経ち、新しい年を迎えました。原稿の依頼を頂いていたのですが失念してしまい、年が明けてから書いている始末。編集者には大変に迷惑をかけてしまったことをお詫びします。

さて、5年に一度の中国コンクールでしたが大過なく無事に終了することができました。これも運営に当たっていただいた多くの方々への献身的なご協力の賜物と心から御礼申し上げます。審査部においても支部事務局との板ばさみに会いながらも、チームワーク良くテキパキと職務をこなしていただきました。有難うございました。お礼はこの位にして、久し振りに理事会に入らせていた

いただきましたので感じたことを少し書かせていただきます。

前回の中国コンクール開催以来5年間大きな事業を主催していないこともあってか、実行委員会も何かしらしくりところない、はっきりとした結論の出ないまま流れていっているという印象を持ちました。それは各部への理事の割り振り方にも問題があるでしょうし、前任の理事に協力をお願いするのは良しとしても、役回りまで限定したことには疑問が残ります。

また、支部事務局との合意事項にも問題があったと感じました。問題の一つはその合意が1年半も前に行われたことです。大体その年の大会がまだ終了していない時期から次のことを決定するなど考えられません。それは毎年同じマニュアルで同じことを行っているということに他なりません。前年どおり、前例に習っての事業ではより高い展開は望めないと考えます。

次に支部との合意事項が細かすぎる、ということです。不肖私も支部事務局を8年間勤めさせていただきました。その時の私のスタンスは「大会は県連に開催していただいているもの。県連のやりやすいようにしていただいて、支部は求められれば助言をする程度に」と考えていました。審査は支部が責任を持ちますから決まった様式もありますが、それも極力控え目をお願いする、というようにしておりました。現支部事務局も同等な考えで臨まれているとは思いますが、合意事項は余りにもこと細かく、ここまで指示をされなければならないか、県連の自主性は認められないのかと反感を買うようなものでした。確かに指示通りに行っていれば何かの事故が起こったときに県連としての責任は逃れられるのでしょうか。さらに支部事務局関係者とのいざこざもあったようです。この件については前年も、前々年も起こっているように聞いていますので、支部に対して改善の申し入れをしていただければと思います。



井内 修 部長

## 心配りとチームワークで！ 接待部 部長 鎌田 ちはる（コール・ココ）



昨年末のマニュアル作りから始まり何度も打ち合わせをしてきたので、多少の不安はありましたが、程よい緊張感をもって当日を迎えることができました。私達は「いつも笑顔で相手の身になって考える」をモットーに審査員の先生方をはじめ大会役員、出演者の皆様に少しでもリラックスして頂けるように（充分ではなかったかもしれませんが）心配りとチームワークで頑張ろうと声を掛け合い業務に当たりました。待機1では「黒々茶」も大好評で、あどけなさの残る中学生の「ありがとうございます」の言葉に疲れも吹き飛び嬉しくなりました。このように大会を通して多くの方々といれあい、貴重な経験をさせて頂いたこと心より感謝申し上げます。



# 理事会レポート

10月6日(金)午後6時30分より、NPO会館大会議室(2F)にて

- 第 45 回中国合唱コンクールの反省について
- 第 60 回岡山県合唱コンクール開催要項について  
京都府連でもC部門と同様な部門を設けており、参加が増えている。個別講評もあり、内容が重複するため3名同時に並んで評価をする。全員で聞いても良い。  
個別講評の方法およびC部門の存続は次回以降継続検討。
- 創立 60 周年記念演奏会について
  - 女声合唱 松下先生のピアニストは浅井道子先生
  - 男声合唱  
楽譜は音楽の友社で、見積依頼中。1000 円強予定。  
浅井先生の9月練習日が、9/27から9/19へ
  - 理事の実行委員への参加は案を作る。
  - これまでの決定事項は次回理事会にて報告
- 第 14 回ヴォーカルアンサンブルコンテスト開催要項について  
今後の事業についてもスタッフはボランティア保険をかける方向で、次回以降継続検討。
- その他
  - 今後は決定事項をその場で確認する。
  - 審査員等について(上月理事長)  
現役の連盟関係者はのぞく。  
合唱フェス → 講評者の結論は出す。2名では?  
県コン → 従来どおり5名としたい。  
鈴木捺香子先生は決定済。  
おかあさん → 講評者は3名にしたい。  
アンコン → 3名でどうか。14 回大会より適用。  
鳥取県 山田衛生理事長 招聘済。

## ぴよぴよ ひよこ 通信



今後の行事予定をチェックしてください!  
決定した日程を順次掲載。  
おおきな行事が目白押し!

### 平成 18 年度予定行事

H19. 2. 11 第 14 回岡山県ヴォーカルアンサンブルコンテスト  
(早島町町民総合会館ゆるびの舎)

### 平成 19 年度予定行事

H19. 4. 8 定例総会  
H19. 5. 26~27 春季合唱講習会 (26日: 高梁文化交流館/高梁市  
27日: さん太ホール/岡山市)  
H19. 6. 10 第 60 回岡山県合唱フェスティバル (岡山シンフォニーホール)  
H19. 7. 1 第 30 回全日本おかあさんコーラス中国支部岡山大会  
(岡山市立市民文化ホール)  
H19. 8. 5 第 60 回岡山県合唱コンクール (岡山市立市民文化ホール)  
H19. 11. 25 岡山県合唱連盟創立 60 周年記念演奏会  
H20. 第 15 回岡山県ヴォーカルアンサンブルコンテスト

### 平成 20 年度以降の予定行事

H20. 11. 22~23 第 61 回全日本合唱コンクール全国大会 大学・職場・一般部  
(岡山シンフォニーホール)  
H21 第 25 回国民文化祭プレ大会  
H22 第 25 回国民文化祭

## 本年もよろしくお願ひします。

今号の中国コンクール特集では裏方のスタッフにスポットライトをあててみました。いつも朝早くから夕方あたりが暗くなるまで働いてくださるスタッフのみなさんを、いつか紹介できればと思っていました。写真もなるだけ大きく掲載しましたが、今回の中国コンクールでは大勢の方に参加していただき、紹介しきれないのがとても残念です。シンフォニーホールのあちこちに灯った赤いともし火は、来てくださった方の心に残っているでしょう。

「歌う」ってとても素敵ですね。「歌う」ことで自分も楽しいし、ご近所のご主人や奥さんや子供さんが出演されている演奏会に行くとなんだか心があたたかくなって帰途につきます。合唱は高価な楽器も必要なく、とても身近な芸術です。これからの連盟の行事で「私も歌ってみたいな」と一人でも多く思っただけのよう、今年もみなさまのご支援とご協力をお願いいたします。

(事務局 筈尾 多美)

名曲シリーズ(平成 19 年度版)の 30 冊以上の購入を募集しています。3 月に全日本より発送。詳しくは事務局まで(締切 2 月 8 日(木))



ハーモニーのご購読申し込みの時期が近づきました。  
ご協力をお願いいたします。  
共同購入、割引制度もありますので詳しくは後日お送りする事務局からの案内をご覧ください。

## 第 6 回全国少年合唱大会 岡山大会

と き 2月12日(日) 開演 14:00  
と ころ 岡山市市民文化ホール  
入 場 料 無料  
問 い 合 せ 086-255-5800(棚田)

### 編集後記 (o^o)

次号の発行: 3月下旬 ⇒ 原稿締め切り: 2月末

投稿のあて先は編集局へ!  
コンサートの案内だけでなく、原稿も是非投稿してください。

〒703-8204

岡山市雄町487-1 筈尾 多美

E-mail: [tamicchi@nexyzbb.ne.jp](mailto:tamicchi@nexyzbb.ne.jp)

F A X : 086-279-8211

